

# 高田小町 界限

国登録有形文化財

## 1 高田世界館

明治44年（1911）に芝居小屋「高田座」として開業しました。数年後、「世界館」と改称し、常設映画館に転身して以降、映画100年の営みを現在にそのまま伝える日本最古級ともいわれる現役映画館です。時代を感じるレトロな空間に、木組みの天井が荘巻のホールと、昔のままの映写室が見どころ。国の登録有形文化財や近代化産業遺産にも登録され、映画関係者の注目度も高い全国でも貴重な映画文化遺産です。

所 本町6丁目4-21  
☎ 025-520-7626  
休 火曜日



## 道標

北国街道を北へ進んで行くと、本町7丁目に奥州街道（出雲崎方面）と加賀街道（金沢方面）の分岐点である追分があります。江戸時代、そこには「右於う志う道 左加かみち」と刻まれた石の道標が建てられました。この道標は福島城の石垣の石を用いたとも言われています。現在は近くの宇賀魂神社境内に移されています。



## 2 町家交流館 高田小町

明治時代に建築された町家「旧小妻屋」を再生・活用し、平成19年7月に開館しました。「高田小町」という名称は、この施設がある地域の旧町名「下小町」にちなんで付けました。高田の町家の特徴である吹き抜けや土蔵を見学できるほか、集会・イベント・文化活動の場として利用できます。入館・見学は無料ですので、城下町高田のまち歩きのリゾート所としてお立ち寄りください。

所 本町6丁目3-4  
☎ 025-526-8103  
営 9:00~22:00  
休 第4月曜日（休日の場合はその翌日）・年末年始ほか  
¥ 入館・見学は無料



町家交流館高田小町広場では不定期でイベントが開催されています

## 3 警女ミュージアム高田

高田警女の文化を紹介するとともにその警女を鮮烈な<sup>ま</sup>赫で描いた「斎藤真一」の作品や記録映像を見ることができるミュージアムです。あわせて国の登録有形文化財に指定されている昭和12年に建てられた高田の町家にもご注目ください。

所 東本町1丁目2-33  
☎ 025-522-3400  
営 10:00~16:00（入館は15:50まで）  
休 水曜日（春・夏・秋の企画展開催中）※企画展以外は土・日曜日のみの開館  
¥ 大人500円・学生300円



### コラム

#### 高田警女

警女とは三味線をたずさえて唄をうたい、村々をまわり暮らしていた盲目の旅芸人のことです。「高田警女」は、親方（師匠）が家を構え、養女として迎え入れた弟子とともに生活をしていました。年間300日、旅に出て、人々に唄と三味線の音色を届け、米などの報酬を受け取っていました。高田警女の最後の親方 杉本キウイは、昭和45年(1970)、国の「記録作成等の措置を講ずべき無形文化財」に選ばれ、黄綬褒章を受章しました。たくましく生きた姿は、障害のある人もない人も互いに助け合い、共に生きることの大切さを教えてくれる大切な郷土の記憶です。



(稲鳥一三 撮影 ©新潟日報社)